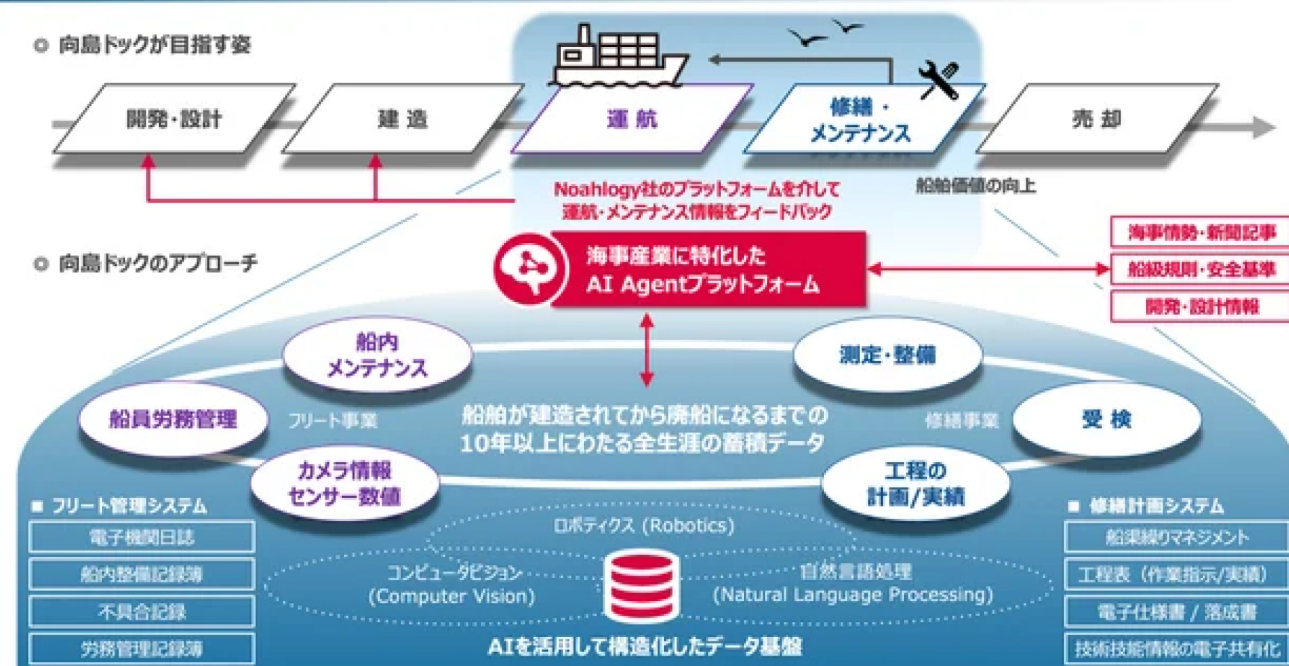


向島ドックとノアロジー、内航海運の持続可能性向上に向けた「修繕ドック実績データを起点としたAI基盤」の共創を開始

船舶の「生涯データ」をAIで解析し、新造船設計への還流と現場の生産性向上を実現する「海事産業特化型AI Agentプラットフォーム」の構築へ

向島ドック株式会社（本社：広島県尾道市、代表取締役社長：久野 智寛、以下向島ドック）と、Noahlogy株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：福重 佑亮、以下ノアロジー）は、内航海運が直面する課題解決と持続可能性の向上を目指し、船舶修繕業に特化したAI利用環境の構築に向けた協業を開始したことをお知らせいたします。

『内航海運の持続可能性向上のための』修繕ドックの実績データを起点としたAI基盤構想



Copyright (c) 2025 MUKAISIMA DOCK YARD CO.,LTD All rights reserved.

本共創が目指す姿とアプローチ

■ 協業の背景：内航海運の「物理的な持続可能性」の危機

国内物流と国の安全保障を物理的に支えている「内航海運」は現在、深刻な危機に直面しています。船員・技術者の高齢化、「働き方改革」への対応、そして船舶自体の老朽化が進む中、現状の輸送能力を

維持するためには、抜本的な生産性向上に加え、内航海運を含めた海事産業全体のサイクル内におけるエコシステムの構築が不可欠です。

こうした課題に対し、両社は「修繕ドック」が持つデータの優位性に着目し、現場データを起点としたデータドリブンな船舶修繕モデルの共創に着手しました。

■ なぜ「修繕データ」なのか

通常、新造船所や機器メーカーが保有するデータは、引き渡し前や自社製品に限られることが多く、運用後の長期データは不足しています。

一方で、修繕ドックには、船舶が建造されてから廃船になるまでの10年以上にわたる「全生涯の実績データ（どこが壊れやすいか、どうすれば長持ちするか）」が蓄積されています。しかし、これらの情報の多くは紙の記録、手書きの数値、熟練工の「勘と経験」、日々の会話といった非構造化データとして散在しており、十分に活用されていませんでした。

■ 取り組みの概要：AIを活用した循環型エコシステムの構築

本協業では、向島ドックが持つ膨大な現場知見と、ノアロジーのAI技術（コンピュータビジョン、自然言語処理、ロボティクスなど）を掛け合わせることで、以下の実現を目指します。

1. 現場データのデジタル化と「真の実績値」の可視化

「フリート管理システム（電子機関日誌、船内整備記録、労務管理記録など）」と「修繕計画システム（電子仕様書、工程表、技術技能情報など）」を連携させ、船舶の生涯データを構造化・蓄積します。これらを修繕ドックにおける「解放・測定・整備・復旧」という一連の工程で得られる「実物（FACT）」データと連携させ、予知保全につながる統合解析基盤を構築します。

2. 新造船設計へのフィードバック（フロントローディング）

蓄積された修繕・不具合データを分析し、造船所や船主に対して「メンテナンスコストが下がる仕様」や「機器のトラブルおよび船員の負荷が減る設計」を提案できるAIアドバイザリー機能を開発します。これにより、壊れにくく手のかからない、高品質な新造船の供給に寄与します。

3. 「自走する現場DXチーム」の育成

単なるツールの導入にとどまらず、現場ヒアリングからAIモデル構築、運用定着までをノアロジーが伴走します。現場の技術者がデータを活用し、自ら業務改善を行える人材育成・組織づくりを推進します。

■ 将来の展望：海事産業特化型 AI Agentプラットフォームへ

向島ドックとノアロジーは、本取り組みを通じて、開発・設計から建造、運航、修繕、売却に至るまで、船舶のライフサイクル全体をデータでつなぐ「海事産業に特化したAI Agentプラットフォーム」の

構築を目指します。本プラットフォームでは、現場の実績データに加え、海事情勢や新聞記事、最新の船級規則・安全基準といった外部情報も統合・解析します。

これにより、船員、船主、造船所、メーカー、修繕事業者が同期・連携する基盤を整えることで、内航海運物流の維持・発展に貢献してまいります。

【向島ドック株式会社について】

向島ドックは、広島県尾道市を拠点に、船舶の修繕・改造・検査を一貫して行う修繕専門ドックです。

「現場現物」の実績データを重視し、内航海運の安定輸送を技術面から支えています。また、自社で4隻の社船を保有・運航し船員も社員として擁する「フリート事業」を展開しており、修繕と運航の両視点から船舶データに精通している点が大きな強みです。

- 代表者：代表取締役社長 久野 智寛
- 所在地：広島県尾道市向島町864-1
- 事業内容：船舶の修繕・改造・検査
- URL：<http://www.dock.co.jp/>

【Noahlogy株式会社について】

海事関連領域に特化したAI/DXコンサルティングとサービス開発を行う東大発スタートアップです。「AIの社会実装」をミッションに掲げ、現場の深いドメイン知識と最先端の技術を融合させたソリューションを提供しています。

- 代表者：代表取締役社長 福重 佑亮
- 所在地：東京都港区六本木6丁目10-1 六本木ヒルズ森タワー15F
- 事業内容：海事関連領域に特化したAI/DXコンサルティング、サービス開発
- URL：<https://noahlogy.com/>

【本件に関するお問い合わせ先】

向島ドック株式会社

- 担当：管理部 山本
- E-mail：a.yamamoto@dock.co.jp
- TEL：080-5518-8049

Noahlogy株式会社

- 担当: 代表取締役 福重

- E-mail : info@noahlogy.com

Noahlogy株式会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrp/company_id/155340